

リオネット補聴器 臨時増刊号 発行日 平成18年8月

国重要無形民俗文化財博多祇園山笠

今年も熱い戦いが繰り広げられた！

国の重要無形文化財に指定されている博多祇園山笠は、七月一日から十五日まで福岡市の博多部地区を中心に毎年行われます。

表は合戦ものや歴史ものに決まっています。裏は子供たちが喜ぶようにアニメを題材にした飾りが多くなりました。



リオネットセンターの前を駆け抜ける山笠

博多祇園山笠は静と動の祭りとも言われています。それは、飾り山と昇き山に表されます。飾り山は一日から十五日の早朝まで、博多部や天神地域に見上げる高さに、博多人形師が丹精込めた豪華絢爛の人形劇場が飾ってあります。

昔はこれくらいの高さの山笠を昇っていたそうですが、電線や市内電車の敷設で高さが制限され別に昇き山を作り、飾り山は固定飾りになったそうです。昇き山は九日の箱崎宮のお汐取りで清め安全祈願を済ませて、いよいよ十日から山笠が動きます。ファイナーレは十五日の追い山です。

山笠を昇いていたそうですが、電線や市内電車の敷設で高さが制限され別に昇き山を作り、飾り山は固定飾りになったそうです。昇き山は九日の箱崎宮のお汐取りで清め安全祈願を済ませて、いよいよ十日から山笠が動きます。ファイナーレは十五日の追い山です。

山笠は博多神社への奉納から始まったのですが、前を行く山笠を追い越すことが起こったことから競いが始まり、締め込み姿の男衆が一トンもある車輪のない山笠を担ぎ、追い山とするタイムレースになりました。十五日早朝に七流の山笠が博多神社に揃います。「流れ」とは、太閤豊臣秀吉が天正十五年（一五八七年）博多の町の区画整理で町割を行ったことを起源として、道に面した幾つかの町をまとめて「流れ」としたものです。リオネットセンター博多は土居流、少し離れたオーダーメイド補聴器製造部は西流です。その他、千代流・恵比寿流・大黒流・東流・中洲流があります。

防水型オーダーメイド補聴器 HI-G4WU カナルアイド 片耳価格(1台) 250,000円 両耳価格(2台) 425,000円

五分間隔で走りますが、前の山に追いつこうとする力強さは圧巻です。来年は十五日が日曜日です。眠い眼をこすりながらでも是非見に来てください。福岡市では多くの人に、この動く山笠の魅力を知っていただきたいとして、昭和三十七年から昼間に行事を企画しました。元来、博多の祭りですが、メイン道路を博多部から福岡部に走る集団山見せを十三日の午後に開催します。リオネットセンター博多の前の通りを七つの山笠が走ります。(写真参照) 私たちも山笠に活い水をかけて参加しています。一度水かけにおいてになりませんか。「山笠があるけん博多たいい。」 リオネットセンター博多は博多のど真ん中にあります。 石井喬志

こんな場面でどうぞ! 防水型オーダーメイド補聴器 HI-G4WU カナルアイド

「防水膜」の開発により、挿耳型の補聴器での防水が可能となりました。この膜は音を十分に伝えることが出来、また穴が全くない為水滴・空気・水蒸気・耳垢をシャットアウトすることが出来ます。

世界初! 「防水型オーダーメイド補聴器」がリニューアル! 5つのこだわりポイント

- 一、安心の防水性能 JIS規格(JIS C 9202:2003)による防水等級(第2記号)「4等級」(いかなる方向からの水の飛沫によっても有害な影響を受けない)に相当する、水に強い補聴器です。
二、いつでも清潔装着 「洗える補聴器※」です。耳垢や汗を洗い流すことが出来るので、常に清潔な状態でお使いいただけます。
※水圧をかけたり、アルコールなどの薬剤は使用しないで下さい。防水膜の变质・破損の原因となる場合があります。
三、中等度難聴までをしっかりカバー 中等度難聴(〜75dBH)
●電池をどちら向きに入れても正しく動作する「おまかせ回路」
●電池の交換時期を音でお知らせする「電池交換お知らせアラーム」
●環境などに合わせて2つの音質を切り替えられる「マルチメモリー機能」
●通話中に会話の妨げにならない「携帯電話ノイズ対策」

現在の医学では、失った聴力を取り戻すすべはほとんどありません。ならば、いまある聴力を維持しつつ、使われていない聴覚器の能力を最大限に引き出し、いかにコミュニケーションを図るか聞えの悪さに悩む人は、この点に目を向けるべきでしょう。本書では、使われていない聴覚器の能力を引き出す方法を分かりやすく解説してゆきます。また、本書のCDもその一環で、耳や脳とともに五感を刺激する音を集めています。このCDを継続して聴くことで、聴覚器をトレーニングすることが出来ます。このトレーニングは、聴覚器の残存能力を引き出すことにつながるはず。本書「はじめに」より(本書「はじめに」より) 坂田英明/小山悟 共著 マキノ出版 定価千五百円(税込)

街で見かけた本 聴覚器に効くCD

リオネットセンター小倉が魚町銀天街に移転リニューアルオープン!

リオネットセンター小倉が京町より、魚町バス停前大西ビルに移転したのが、平成十四年六月のことでした。

旧電車通りということでも交通量が多く、非常に分かりやすい場所にありました。しかしながら、二階ということもあり高齢者のお客様にご苦労をおかけいたしました。



魚町銀天街に移転したリオネットセンター小倉

この魚町銀天街はアーケードの中で一日の通りが多く、しかも一階という事もあり利便性、来店のしやすさでは小倉の町でも一番の場所です。

店舗内はサロン風でお客様にくつろいでいただける空間創りを行い、車椅子のお客様も店内の移動に自由のないよう細部にわたり店舗設計を致しました。

また、認定補聴器技能者が在籍し、認定補聴器専門店としてお客様に安心して補聴器を提供できる設備を

取り揃えております。補聴器以外にも日常生活関連用品も取り揃え「補聴器までが必要ないが、少しだけ聞こえづらい」お客様も安心して聞こえの相談ができる店舗です。

今まで補聴器を購入したがいものにならなかつたお客様も一度来店してみてください。

場所は小倉でも老舗である松田楽器店の斜め前です。営業時間は十時から十八時三十分で、日曜・祝日も営業しています。

多くのお客様のご来店をお待ちいたしております。

営業部 大島 久美



ワンポイントアドバイス 空気電池の特徴

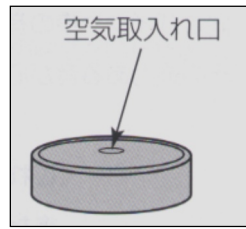
補聴器にとって電池はとても大切な部品です。電池の特徴を知り上手に使いましょう。

補聴器に使う電池は空気電池といって、日常使われている電池とは少し違います。

通常、電池はプラス極、マイナス極となる二種類の金属を反応させて電気を起こします。

しかし空気電池はプラス極金属の代わりに空気中の酸素を使うので、電池のプラス面に穴(空気取入口)

が開けてあります。ですから使用前の電池の空気取り入れ口にはシールが貼ってあるのです。



電池の種類(大きさ)はシールの色で区別されています。

PR4 4型は青色、PR48は橙色、PR41は茶色、PR536は黄色のシールです。

お使いの電池の色を覚えておくとう便利です。

一度シールをはがすと、電池を使用していない時に

も、空気取り入れ口から、二酸化炭素が入ったり、内部の電解液が蒸発してしまったりして、電池が劣化します。

長時間使用しないときは、空気取り入れ口を塞ぐように保管すると、電池の劣化を防ぎ無駄なく使用できます。

電池にとって効率の良い使い方は、出来るだけ補聴器の装用で使用することです。

冬場は乾燥と暖房機から発生する二酸化炭素の影響で寿命が短くなってしまう。

ご注意ください。

リオネット補聴相談室 便り VOL・38より

有限責任中間法人日本補聴器販売店協会 総会 広島で開催 リーガロイヤルホテル広島



平成十八年六月二十一・二十二日の二日間リーガロイヤルホテル広島にて、有限責任中間法人日本補聴器販売店協会平成十八年度社員総会が開催されました。

総会では石井理事長の挨拶に始まり、平成十七年度事業報告・決算報告、平成十八年度事業計画・予算計画などの承認後、来賓の方々の祝辞で総会は無事終了いたしました。

総会後「私と音・声の獲得そして音を楽しむまで」と題しまして、ルテール学院大学院総合人間学研究所 臨床心理学専攻福原安里さんの講演がありました。



講演をする福原安里さん

福原杏里さんは難聴・呼吸困難・哺乳困難など重度の障害を持ち「三日の命」と宣告されたにもかかわらず、この障害を乗り越え、自らが今日まで生きてきた生い立ち及び補聴器の重要性・販売店に対する要望を踏まえて一時間半にわたり話をしてくださいました。

短い時間ではありましたが、福原安里さんの障害とのお出合い・親の障害受容・早期発見・療育の重要性・親の保護から子供の社会への旅立ち・音楽との出合い・自己受容という視点から、補聴器販売店へ求められる販売意義と心理ケアの重要性についての問題提起の講習会でした。

九州・山口で最大のリオネット補聴器専門店ネットワーク

リオネットセンター周南	0834-21-7733	リオネットセンター甘木	0946-21-2233
リオネットセンター下関	0832-33-4133	リオネットショップ筑紫野	092-918-6733
リオネットセンター門司	093-382-5633	リオネットセンター佐賀	0952-26-4133
リオネットセンター小倉	093-541-4133	リオネットセンター唐津	0955-79-7015
リオネットセンター曾根	093-474-3313	リオネットセンター諫早	0957-22-3341
リオネットセンター戸畑	093-873-7933	リオネットセンター佐世保	0956-24-8611
リオネットセンター八幡	093-661-3341	リオネットセンター長崎	095-826-1133
リオネットセンター黒崎	093-622-1133	リオネットセンター玉名	0968-74-2533
リオネットセンター飯塚	0948-24-4822	リオネットセンター熊本	096-355-1133
リオネットセンター博多	092-281-1133	リオネットセンター宮崎	0985-23-4133
リオネットセンター香椎	092-674-4133	リオネットセンター都城	0986-46-2833
リオネットセンター大橋	092-541-1155	リオネットセンター鹿児島	099-222-1133
リオネットセンター久留米	0942-33-4133		

全25店舗

編集部より

「りおめ～る」はリオネットセンターとお客様を結ぶ架け橋です。編集部宛に数多くのお客様の声を送りさせていただきますようお願いいたします。

〒812-0025
福岡市博多区店屋町5番22号
九州リオン株式会社
満足推進委員会
「りおめ～る」編集部
TEL 092-281-5361
FAX 092-291-2847